

東京都立八王子桑志高等学校 令和6年度 年間指導計画（シラバス）

教科・分野：	保健体育	科目：	保健	単位数：	1	指導学年：	1
使用教科書	現代高等保健体育（大修館書店）		副教材				

年間指導目標：

個人及び社会生活における健康・安全について理解を深めるとともに、技能を身に付けるようにする。健康についての自他や社会の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、目的や状況に応じて他者に伝える力を養う。生涯を通じて自他の健康の保持増進やそれを支える環境づくりを目指し、明るく豊かで活力ある生活を営む態度を養う。

評価規準	知識・技能（知）	思考力・判断力・表現力（思）	主体的に学習に取り組む態度・学びに向かう力（態）
	個人及び社会生活における健康・安全について理解を深めているとともに、技能を身に付けている。	健康についての自他や社会の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断しているとともに、目的や状況に応じて他者に伝えている。	生涯を通じて自他の健康の保持増進やそれを支える環境づくりを目指し、明るく豊かで活力ある生活を営むための学習に主体的に取り組もうとしている。

評価方法				
a:定期考査	b:パフォーマンス (実技・実習・課題)	c:小テスト等	d:自己評価	e:授業態度

学期	考査	単元及び指導内容	観点	評価規準	評価方法					配当 時数
					a	b	c	d	e	
1 学期	中間 考査	現代社会と健康（1単元） 1.健康の考え方と成り立ち 2.私たちの健康のすがた 3.生活習慣病の予防と回復 4.がんの原因と予防 5.がんの治療と回復	(知)	健康の保持増進と生活習慣病などの予防と回復には、運動、食事、休養及び睡眠の調和のとれた生活の実践や疾病の早期発見、及び社会的な対策が必要であることを理解している。	○					6
			(思)	現代社会と健康について、課題を発見し、健康や安全に関する原則や概念に着目して解決の方法を思考し判断しているとともに、それらを表現している。			○	○		
			(態)	現代社会と健康についての学習に主体的に取り組もうとしている。					○	
1 学期	期末 考査	現代社会と健康（1単元） 6.運動と健康 7.食事と健康 8.休養・睡眠と健康 9.喫煙と健康 10.飲酒と健康 11.薬物乱用と健康	(知)	喫煙と飲酒は、生活習慣病などの要因になること。また、薬物乱用は、心身の健康や社会に深刻な影響を与えることから行ってはならないこと。それらの対策には、個人や社会環境への対策が必要であることを理解している。	○					6
			(思)	現代社会と健康について、課題を発見し、健康や安全に関する原則や概念に着目して解決の方法を思考し判断しているとともに、それらを表現している。			○	○		
			(態)	現代社会と健康についての学習に主体的に取り組もうとしている。					○	

2 学 期	中 間 考 査	現代社会と健康（1単元） 12.精神疾患の特徴 13.精神疾患の予防 14.精神疾患からの回復	(知)	精神疾患の予防と回復には、心身の不調に気付くことが重要であることや疾病の早期発見及び社会的な対策が必要であることなどを理解している。	○					8
			(思)	現代社会と健康について、課題を発見し、健康や安全に関する原則や概念に着目して解決の方法を思考し判断しているとともに、それらを表現している。			○	○		
			(態)	現代社会と健康についての学習に主体的に取り組もうとしている。					○	
2 学 期	期 末 考 査	現代社会と健康（1単元） 15.現代の感染症 16.感染症の予防 17.性感染症・エイズとその予防 18.健康に関する意思決定・行動選択 19.健康に関する環境づくり	(知)	感染症の発生や流行には、時代や地域によって違いがみられること。その予防には、個人の取組及び社会的な対策を行う必要があることを理解している。	○					8
			(思)	現代社会と健康について、課題を発見し、健康や安全に関する原則や概念に着目して解決の方法を思考し判断しているとともに、それらを表現している。			○	○		
			(態)	現代社会と健康についての学習に主体的に取り組もうとしている。					○	
3 学 期	学 年 末 考 査	安全な社会生活（2単元） 1.事故の現状と発生要因 2.安全な社会の形成 3.交通における安全 4.応急手当の意義とその基本 5.日常的な応急手当 6.心肺蘇生法	(知)	安全な社会づくりや交通事故防止に関することや応急手当の手順や方法、速やかに行う必要があることなどを理解し、心肺蘇生法などの応急手当を適切に行う技能を身に付けている。	○					11
			(思)	安全な社会生活について、安全に関する原則や概念に着目して危険の予測やその回避の方法を考えているとともに、それらを表現している。			○			
			(態)	安全な社会生活についての学習に主体的に取り組もうとしている。				○	○	
合計										39